

皆さんと一緒にごみの減量をしましょう

生ごみの水切りを考えよう

水切りでごみも臭いもすっきり！

生ごみの約80%は水分です。



生ごみの水分は、腐敗や悪臭の主な原因です。

ごみを出す前に……

生ごみ
(残飯・調理くずなど)

水分を減らす工夫をしよう

1. まずは水切り！

生ごみの臭い対策として重要なのが、水切りをしっかりとる。
生ごみを捨てる際には、出来るだけ乾いた状態を心掛けましょう。

2. 水に濡らさない！

臭いを防ぐポイントは、水気を断つことです。
調理中も出来るだけ生ごみを濡らさないようにしましょう。
野菜の皮など、乾かしてから出しましょう。

3. ごみ出し前にひとしぼり！

たまった水分を「ぎゅっと」しぼってから出しましょう。

水切りすると……

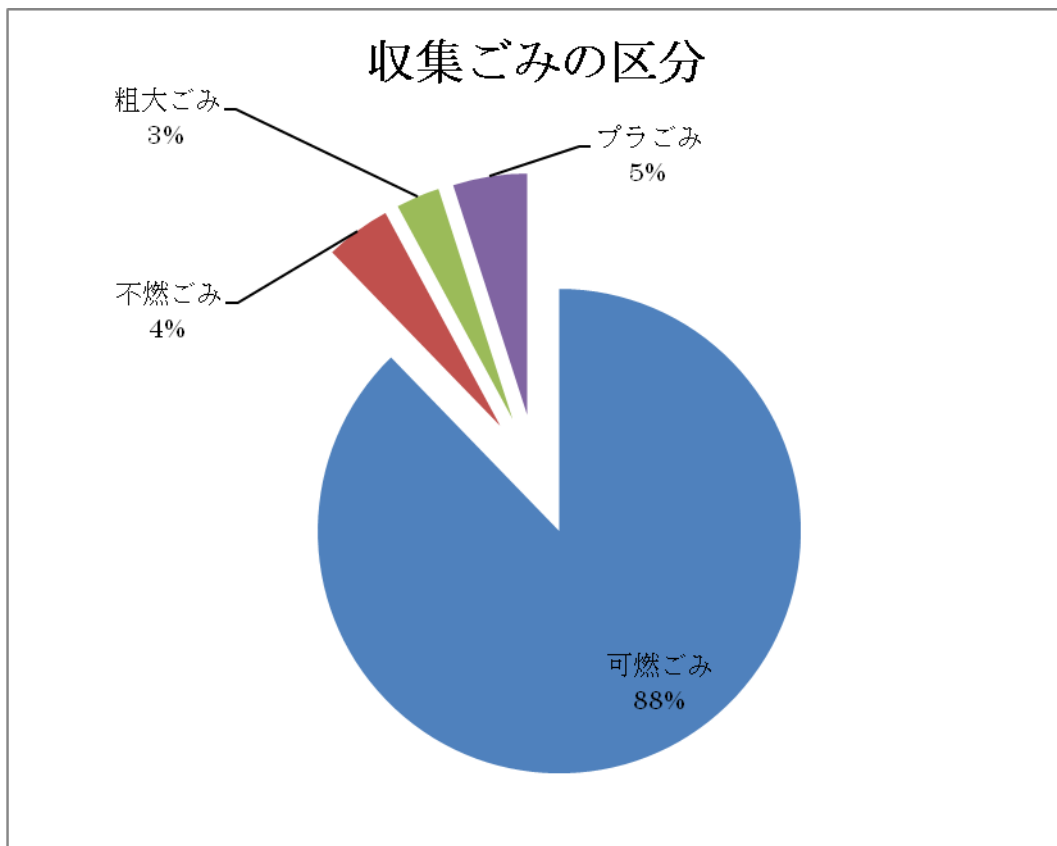
ごみを出す方には
嫌な臭いが減る！
ごみが軽くなって
ごみ出しもラク！

ごみ処理場では
ごみを処理するには、
乾燥させて処理を行うので
灯油の費用を減らせる

桑名広域清掃事業組合では、平成 24 年度に構成市町から収集ごみが年間約 35,000 トンの受入れ処理を行っています。

そのうち約 31,000 トンが可燃ごみで、その中の約 30%~40%は生ごみです。生ごみの水分量は約 80%とされていますので、年間 約 7,000 トン~10,000 トンもの水分を処理していることとなります。

ちょっとした工夫やひと手間をかけて頂くことで、約 10%程度 (700 トン~1,000 トン) の水分を減らすことは、悪臭の防止とごみの減量につながり、さらにごみを処理するには、乾燥させるため灯油の使用が必要となります。ごみの減量は費用を減らすことができますので、住民の皆様のご協力をお願いします。



桑名広域清掃事業組合資源循環センター (愛称 リサイクルの森)
〒511-0125 三重県桑名市多度町力尾 Tel.0594-31-8880

